



キヤノンマーケティングジャパン株式会社

2021-2025 長期経営構想

代表取締役社長 足立 正親

2021年4月23日

共生

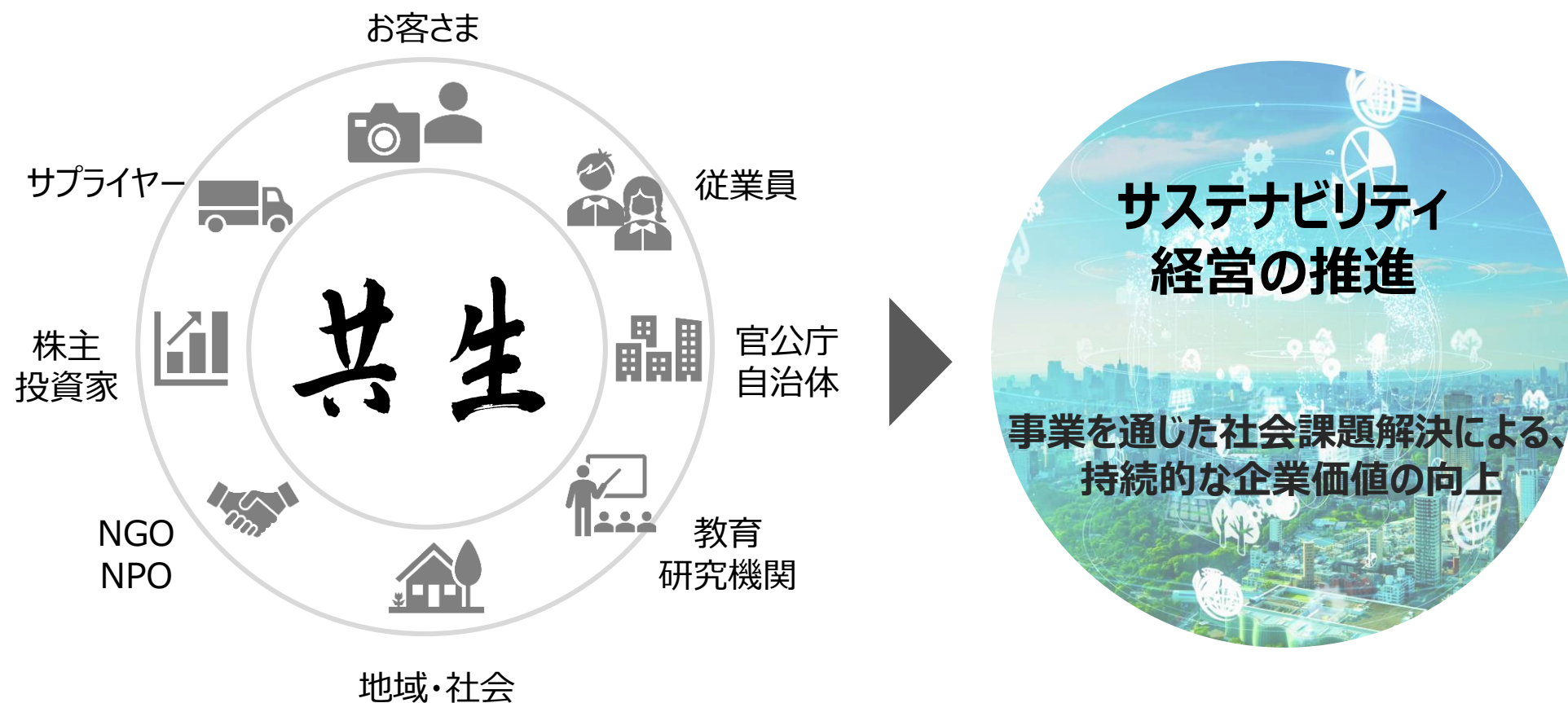
「世界の繁栄と人類の幸福のために貢献していくこと」

Kyosei :
Living and working together for the common good

キヤノングループの企業DNA
「進取の気性」

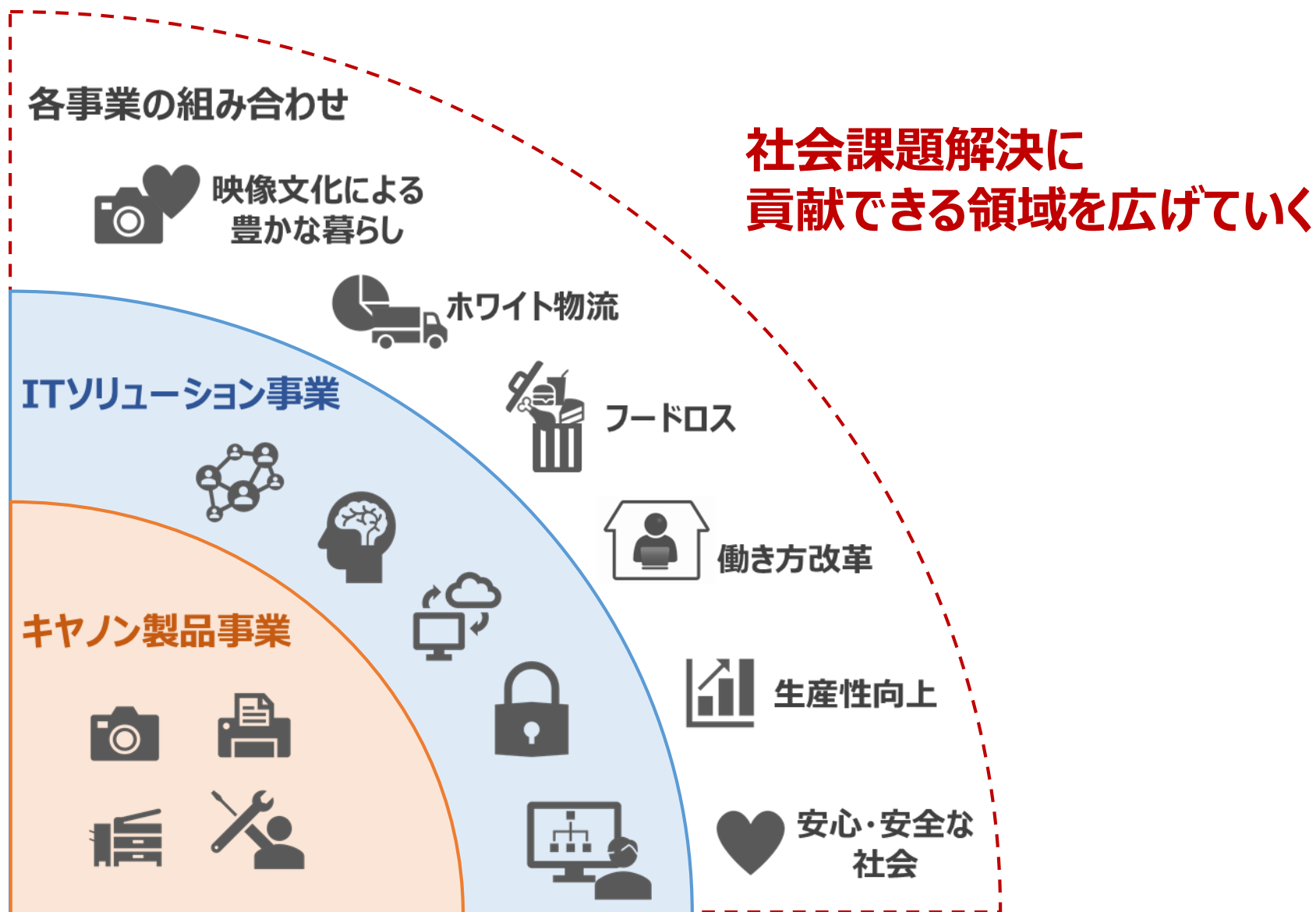
「過去の前例にとらわれず、新しい価値を追求し続ける」

キヤノンMJグループにおいても、「共生」の理念のもと、すべての人類が末永く共に生き、共に働き、幸せに暮らしていける社会の実現を、全てのステークホルダーと追求していく



キヤノンマーケティングジャパングループにおける事業を通じた社会課題解決

サステナビリティ経営の推進に向け、キヤノン製品事業とITソリューション事業を組み合わせることで解決できる領域を広げ「事業を通じた社会課題解決」に取り組んでいく



2025年ビジョン

社会・お客さまの課題をICTと人の力で解決するプロフェッショナルな企業グループ

基本戦略

1. 事業を通じた社会課題解決による、持続的な企業価値の向上
2. 高収益企業グループの実現
 - ▶ ITソリューション事業を成長の中核とした事業変革
 - ▶ 顧客基盤を活かした顧客層別営業体制の強化
 - ▶ キヤノン製品事業の付加価値向上と更なる高収益化
3. 経営資本強化による、好循環の創出
 - ▶ 人材の高度化・エンゲージメント向上による事業成長の加速
 - ▶ 戦略的事業投資による事業成長の加速

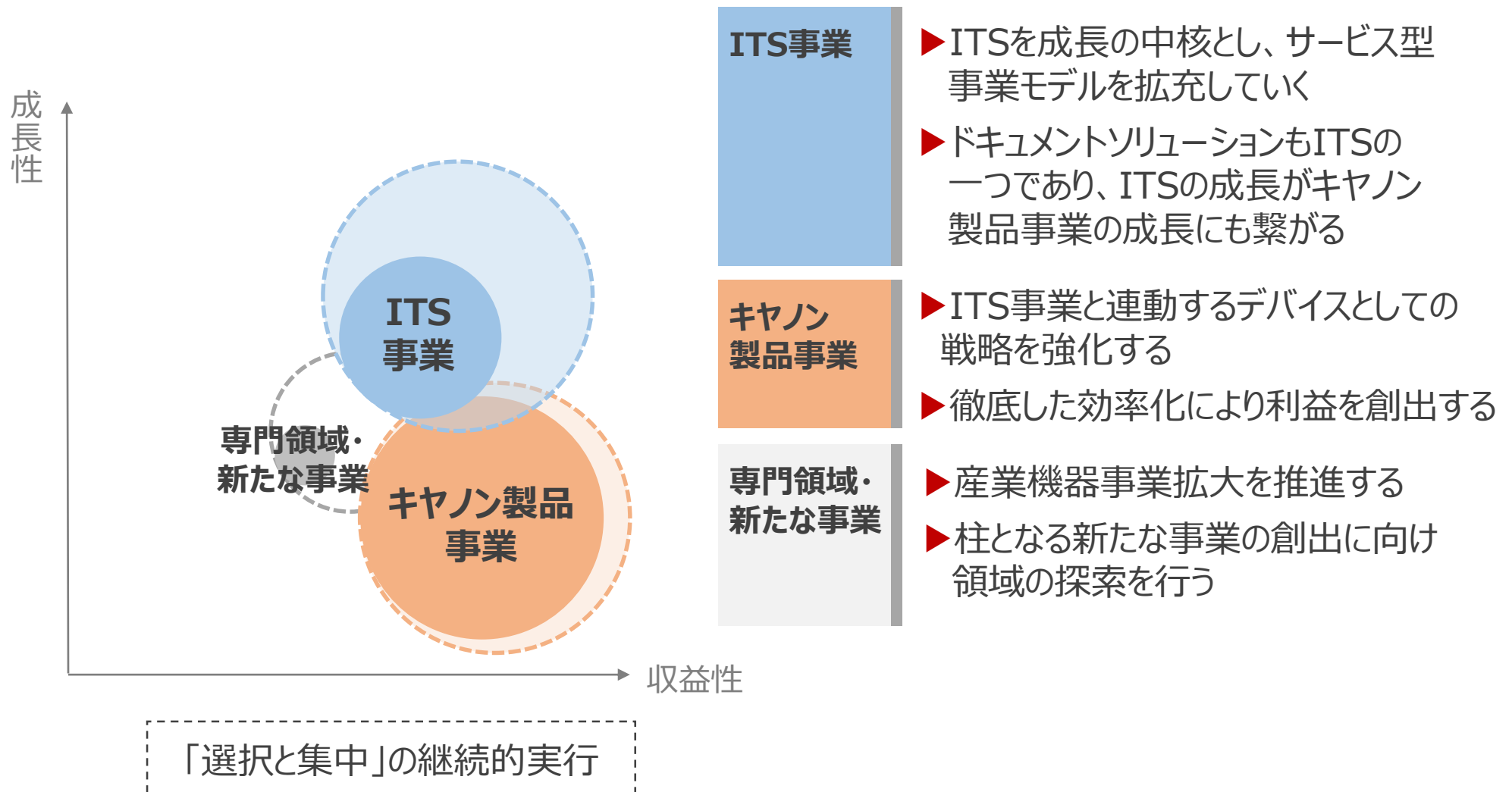
2025年 経営指標

営業利益	500 億円（580億円に上方修正※）
売上	6,500 億円
内、ITS売上	3,000 億円
ROE	8.0% （9.0%に上方修正※）

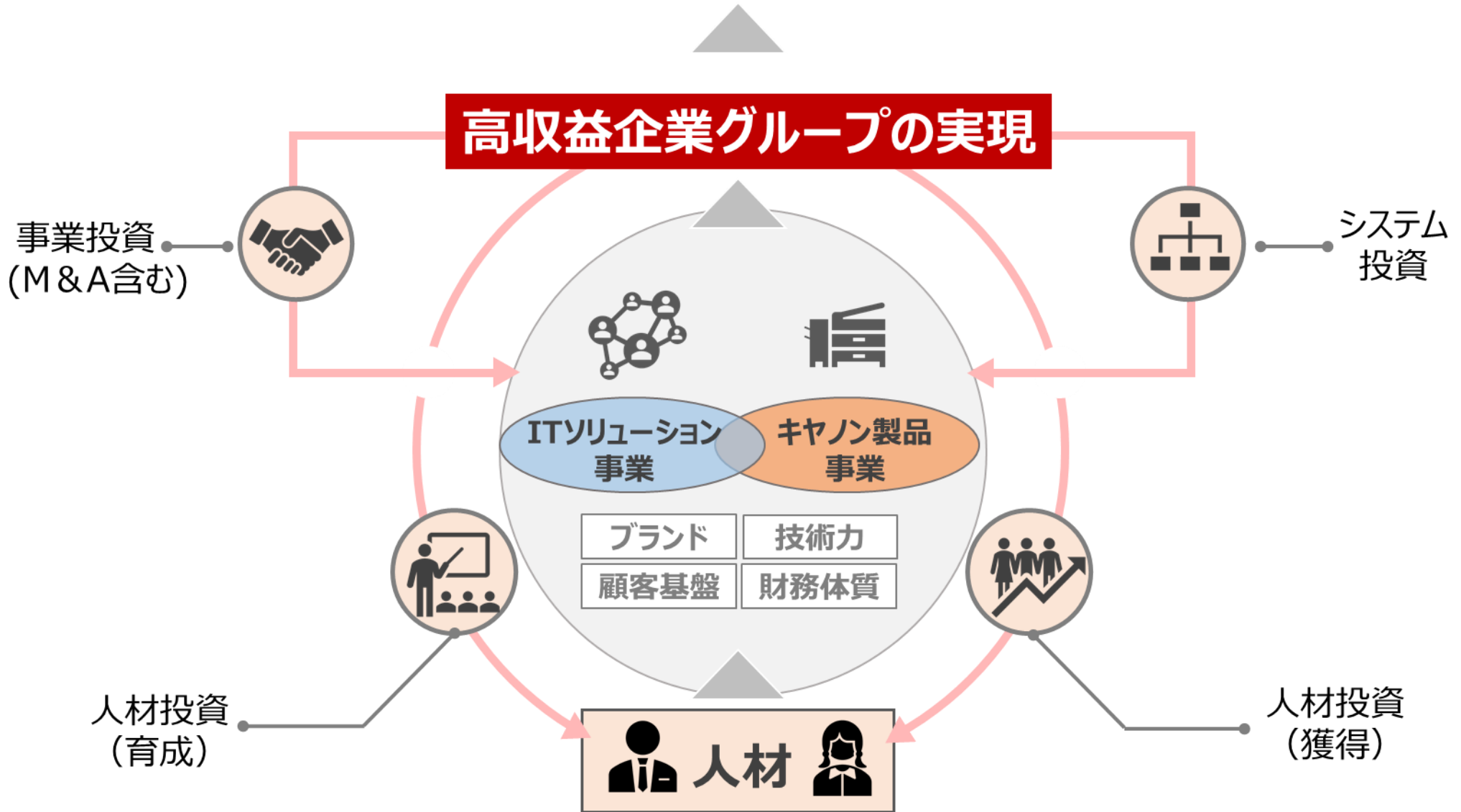
※ 2023年1月27日発表の「2022-2025 中期経営計画 進捗報告」において営業利益、ROEの数値を上方修正しております

事業ポートフォリオの考え方

キヤノンMJグループは、ITソリューション事業を中核とした企業へ事業ポートフォリオを転換し、持続的な成長に向け、事業ポートフォリオの見直しおよび最適化を継続的に行う



事業を通じた社会課題解決による、持続的な企業価値の向上



Canon

キヤノンマーケティングジャパングループ

本資料で記述されている業績予想並びに将来予測は、発表時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。
そのため、様々な要因の変化により、実際の業績は記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おきください。